

我が家の地震対策

リフォームの時こそチャンス!



京都府

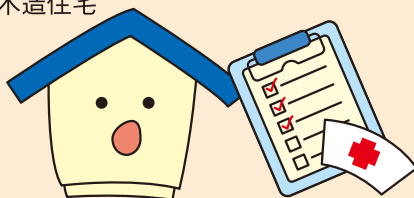
耐震改修工事の進め方

耐震診断

耐震診断士派遣事業を
活用しましょう

住まいの耐震チェック

市町村の耐震診断制度は
昭和56年5月31日以前に建築された
木造住宅



耐震改修の 検討

大まかな耐震改修費用を
把握します

リフォーム工事を 考えている方

リフォーム工事部分と合わせて効率よく
耐震工事が出来るか建築士と一緒に
考えましょう

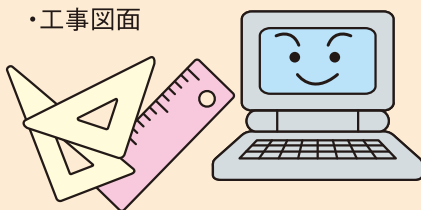


耐震設計

耐震設計は建築士の
資格が必要です。

設計図書を作ってもらおう

設計契約をしましょう
・耐震補強計画
・工事図面



耐震工事

工事契約書を交わしましょう
建築士に工事現場を
みてもらいましょう

耐震化完了



助成制度について

耐震診断士派遣事業

耐震診断を行う専門家を
派遣する事業です。
診断費用は無料
(専門家の交通費相当額2千円を
負担していただきます)

木造住宅耐震相談事業

耐震診断士派遣事業において
実施した耐震診断の
結果をもとに、
耐震診断・改修に
精通した建築士による、
耐震診断の
より詳しい説明や
改修工事費の
概算金額の提案を
おこなう助成事業です。
(無料)

耐震改修助成

耐震改修費と改修を前提とした
設計費に対する助成事業です。
耐震改修・設計にかかった
費用の2分の1が補助金として
支給されます。
(60万円が限度)

昭和56年5月31日以前に
着工した木造住宅が
対象となります。
また、原則として
耐震評点「1.0」
当分の間、「0.7」以上になる
改修工事が対象となります。

※耐震改修後の評点が、1.0以上になる場合は税額控除の対象となります。
詳しくは、市町村へお問い合わせ下さい。

我が家の耐震改修工事費



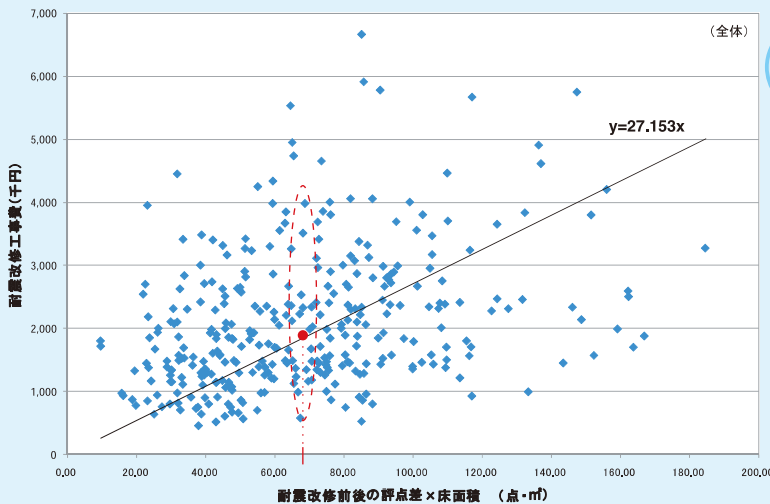
耐震診断で耐震改修が必要と結果が出たけど
工事費ってどれくらいかかるんだろう？

耐震診断の結果からおおよその**工事費が算出**できます。

一応倒壊しない
耐震評点「1.0」

$$\text{耐震改修工事費(概算)} = \text{¥27,000} \times (1.0 - \text{評点}) \times \text{延べ面積}$$

耐震改修工事平均単価



(財)日本建築防災協会
木造住宅における耐震改修費用の
実態調査業務報告書(338事例)より

実際の工事費のデータから
平均値として設定した金額

単位費用 ¥27,000 / 評点・m²

じゃあ我が家の場合、
診断結果は
上部構造評点が**0.32**
床面積が1階と2階で
100m²あるから…



$$\begin{aligned} \text{耐震改修工事費(概算)} &= \\ & \text{¥27,000} \times (1.0 - 0.32) \times 100\text{m}^2 \\ & = \text{¥1,836,000} \\ & \text{となります。} \end{aligned}$$

評点

耐震診断の結果に記載されている上部構造評点
(上部構造評点とは、建物の地震に対する強さを数値化したものです。)

上部構造評点									
階	方向	壁耐力 Pw(kN)	他耐力 Pe(kN)	配置E	劣化度D	保有耐力 Pd(kN)	必要耐力 Qr(kN)	上部構造評点	上部構造評点採用値
2階	X方向	11.13	7.39	1.00	0.70	12.96	29.56	0.44	
	Y方向	10.69	7.39	0.75	0.70	9.49	29.56	0.32	●
1階	X方向	34.21	14.00	1.00	0.70	33.75	56.03	0.60	
	Y方向	39.12	14.00	1.00	0.70	37.18	56.03	0.66	

評点	判定	上部構造評点
1.5以上	◎ 倒壊しない	0.32
1.0以上～1.5未満	○ 一応倒壊しない	
0.7以上～1.0未満	△ 倒壊する可能性がある	
● 0.7未満	× 倒壊する可能性が高い	

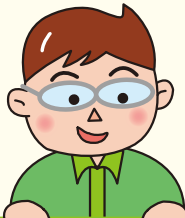
これはひとつの
目安であって、
実際の工事状況や
内容によって
異なります。



安全快適な住宅のすすめ

リフォームを計画する時は、同時に**耐震改修**を考えてみてください。

地震にも安全な家に
耐震改修するか



耐震改修に必要な費用

耐震改修費

+
解体費用

+
復旧費用

キッチン・おフロも
新しくしたいし
リビングも床や
壁紙を替えたいワ



リフォームに必要な費用

リフォーム費

+
解体費用

+
復旧費用

解体費用



まとめれば
解体・復旧が一度に済むので、
効率の良いリフォームです

耐震改修費 + リフォーム費

+
解体費用

+
復旧費用

復旧費用

二重に必要な
解体費・復旧費が
まとまって、
割安感があるなあ！



まとめてすると
工事期間も
少なくてすんだわ♪

